

「ものづくり現場における見える化ツールの活用技術」

- ・AE センシングってなに？
- ・見える化のため AE センサはどう活用すればいいの？

ものづくり現場では、製造機械とIoTを活用した「スマートファクトリ」(考える工場)の実現が望まれています。具体的には、機械と加工の状態を認識し、自律的に最適加工を行う智能化された工作機械が求められています。そのため工作機械は、切削状態をモニタリングして、工具摩耗などの情報を検出・解析し、切削条件や工具交換などを制御する必要があります。

本講習では、AEセンサを用いた加工状態のモニタリング技術に着目し、工具摩耗などの情報を検出・解析する手法について解説します。また、当センターにおけるAEセンサを活用した研究事例「切削工具摩耗状態判断手法の開発」についてもご紹介いたします。

日 時 令和3(2021)年 11 月 24 日(水) 13:30～16:30(受付開始 13:00)

場 所 栃木県産業技術センター 大会議室及びオンライン(Zoom)

宇都宮市ゆいの杜1-5-20(とちぎ産業創造プラザ内)

定 員 15名(センター会場) 受講料 無料

講 師 埼玉工業大学 工学部機械工学科 准教授 長谷 亜蘭 氏

※講演後、産業技術センターが実施した研究「切削工具摩耗状態判断手法の開発」の成果を紹介します。

19日(金)

申込方法 別紙の申込書に御記入の上、11月17日(水)までに FAX でお申し込みいただくか、とちぎ地域企業応援ネットワークポータルサイト(<https://tochigi-network.com/event/1645>)の応募フォームからお申し込みください。

申込及び問合せ先 栃木県産業技術センター 機械電子技術部 担当:山下・稲澤

TEL:028-670-3396 FAX:028-667-9430



※新型コロナウイルス感染症対策のため、換気を行い、座席を適切に配置し実施します。当センター会場にて参加される方には以下の御協力をお願いいたします。

- ・当日はマスク着用の上、御参加ください。
- ・発熱があるなど体調のすぐれない方は、参加を御遠慮ください。

令和3(2021)年 月 日

	会社名		
	住所		
	電話番号	FAX番号	
	連絡担当者 e-mail ^{※1}	(氏名) (e-mail)	
参加者	所属・職名	氏 名	参加方法 ^{※2}
			センター会場 ・ Web
			センター会場 ・ Web
			センター会場 ・ Web

原則、先着順としますが、定員を超えた場合は1社あたりの人数を調整させていただきます。

また、申込を受理した場合には、改めて決定の連絡はいたしません。

※1 Web 参加の方は、連絡担当者の e-mail をご記入ください。

(後日 Web 参加に必要な情報をお送りします。)

※2 どちらかに○印を付けて下さい。

担 当

機械電子技術部 山下・稲澤

TEL :028-670-3396

FAX :028-667-9430



お車: JR宇都宮駅東口から東進、鬼怒川を渡り信号4つ目交差点左折、約 600m
 バス: JR宇都宮西口から、JRバス「清原台入口」バス停下車、北に徒歩 12分